

日本一の清流で地域が連携「尻別川クリーン作戦！」

～シーニックバイウェイ北海道、「わが村は美しくー北海道」運動、かわたび北海道が連携～

シーニックバイウェイ北海道「支笏洞爺ニセコルート ニセコ羊蹄エリア」と、「わが村は美しくー北海道」運動に参加する尻別川連絡協議会が連携して尻別川（延長約23km区間）の清掃活動「尻別川クリーン作戦」を下記のとおり実施しますので、お知らせします。

この「尻別川クリーン作戦」では、シーニックバイウェイ北海道の活動団体であり河川協力団体でもある「NPO法人しりべつリバーネット」と「わが村は美しくー北海道」運動に参加している尻別川流域の7町村（倶知安町、喜茂別町、留寿都村、京極町、真狩村、ニセコ町、蘭越町）で構成する尻別川連絡協議会が連携し、また、「かわたび北海道」としては、「尻別川クリーン作戦」の取組を情報発信しつつ、河川環境を保全するものとして連携し、清流日本一として認められてきた尻別川流域の美しい景観づくりを進めていくものです。

このクリーン作戦は、平成7年から始まり、今年で24年目を迎え、昨年度は330名が参加し、拾ったゴミは約2tダンプ2台分となりました。

夏の観光シーズンを迎え、是非、きれいになった日本一の清流である尻別川で景観およびラフティング等のアクティビティを楽しみにお越しください。

また、本取組は「かわたび北海道」プロジェクトの取組として、今後、ホームページで活動状況を情報発信していく予定です。

記

ShiriBeshi
「世界の後志」を目指して

- 1 日 時 6月16日（土）9:00～12:00
- 2 実施場所 尻別川流域（日本海～ランラン公園）
- 3 主 催 蘭越町、NPO法人しりべつリバーネット（支笏洞爺ニセコルート ニセコ羊蹄エリア）
- 4 活動内容 4班に分かれ尻別川延長約23km区間を清掃（詳細は別紙を参照願います。）

※小樽開発建設部では、シーニックバイウェイ北海道、「わが村は美しくー北海道」運動、「かわたび北海道」プロジェクトを支援、推進しています。

※「世界の後志」を目指すため、後志総合振興局とのコラボレーションロゴ「ShiriBeshi」を制作しました。

詳細については以下のホームページをご覧ください。

<http://www.hkd.mlit.go.jp/ot/kouhou/ad7hk9000000787-att/a8pgkh00000053wx.pdf>

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 小樽開発建設部
特定道路事業対策官 蛭澤 秀則（電話番号 0134-23-5199）
土地改良情報対策官 今井 一雄（電話番号 0134-23-5127）
工務課 課長補佐 稲垣 尚人（電話番号 0134-23-5195）





×



×



KAWATABI HOKKAIDO

シーニックバイウェイ北海道、「わが村は美しく北海道」運動、「かわたび北海道」がコラボ！

日本一の清流で地域が連携「尻別川クリーン作戦！」

シーニックバイウェイ団体「NPO法人しりべつリバーネット」が主催する「尻別川クリーン作戦」に「わが村は美しく北海道」運動に参加している「尻別川連絡協議会」が連携し、地域の美しい景観づくりを進めます。これらの河川に関わる情報は「かわたび北海道」でも情報発信していく予定です。



ラフティングでの清掃



ゴミ回収状況



中州に上陸し流れ着いたゴミを回収

集合・清掃場所



尻別川ランラン公園

6月16日(土)

8:50集合

シーニックバイ
ウェイルート名

支笏洞爺ニセコルート（ニセコ羊蹄エリア）

場 所

尻別川流域（以下の4班に分かれて清掃）
A班：ランラン公園 B班：目名川橋下流 C班：御成橋付近 D班：港地区

日 時

平成30年6月16日（土） A M9:00～12:00(予定)

主 催

蘭越町、NPO法人しりべつリバーネット

後 援

尻別川連絡協議会、小樽開発建設部、北海道後志総合振興局、寿都町漁業協同組合、ランコ・ウシ尻別川河川愛護の会、蘭越町地域活動推進協議会、蘭越建設協会、NPO法人花と笑顔と音楽の里、蘭越町商工会

ShiriBeshi

「世界の後志」を目指して

小樽開発建設部では、北海道総合開発計画（平成28年閣議決定）にある「北海道の価値創造力の強化に向けた多様な人材の確保・対流の促進」の推進を図るため、「尻別川クリーン作戦」のような、多様な部門の活動の側面的な支援を行い、地域の景観づくりなどを活性化させ「世界の後志」を目指します。



HOKKAIDO

- ・シーニックバイウェイ北海道は、みちをきっかけに地域と行政や企業が連携し、美しい景観づくり、活力ある地域づくり、魅力ある観光空間づくりを目指す取組です。
- ・平成17年からスタート、現在14ルート(候補ルート含む)、約400団体が活動をしています。
- ・「支笏洞爺ニセコルート」は、3つのエリアで構成され、今回の活動は、ニセコ羊蹄エリアの尻別川流域で行われます。

詳細は以下のホームページをご覧ください。

<http://www.scenicbyway.jp/routes/shikotsu-touya-niseko>



“わが村は美しく北海道”

- ・「わが村は美しく北海道」運動は、北海道の農林水産業をもっと豊かにするために、平成13年にスタートした運動です。
- ・この運動は、道内各地での住民主体の地域活性化運動を支援し、農山漁村の発展に寄与することを目的としています。

詳細は以下のホームページをご覧ください。

https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ns/nou_sin/ud49g7000000675h.html#s0



川へ行こう！ 川を楽しもう！

かわたび
ほっかいどう

KAWATABI HOKKAIDO

- ・「かわたび北海道」は、川の自然環境や景観、水辺の活動、サイクリング環境等、川に関する情報を効果的に発信するとともに、地域と連携して、魅力的な水辺空間の創出、水辺利活用を促進し、北海道らしい地域づくり・観光振興に貢献する取組です。



尻別川と羊蹄山